



鶴見区民会議は、誰でも自由に参加できる話し合いの場です。話し合いから、うるおいがあり、心安らぎ、また活力のある地域社会づくりのアイデアが生まれます。

編集発行 鶴見まちづくり推進会議  
承認 鶴見区 第5号

## 元気な子どもを育てる 鶴見の地域力 ～次はあなたの出番です～

平成23年11月10日(木) 鶴見公会堂で、第2回区民会議を開催しました。3つの分科会に分かれて、それぞれのテーマについて話し合い、その後の全体会で、各分科会の内容を発表しました。



### ★第1分科会 「地域でできる子育て支援」

<こんな意見が出ました>

◇子どもたちの居場所は  
親たちの交流の場・相談の場

◇先輩ママが若いママを  
フォローして悩みを解決

地域の子育て支援について、事例紹介と意見交換を行いました。幼稚園に入る前の子どもは居場所が少ないとも言われますが、今は地域で子どもの居場所づくりを行っています。東寺尾のキッズルーム、馬場4丁目の馬場ハッピー、矢向地域ケアプラザの星のキッズ、平安町のフリーフラットなど、参加者の方から様々な活動の紹介がありました。子どもたちは、積み木や絵本などで遊ぶことができ、お母さん同士も交流できたり、子育て経験者からアドバイスを聞いたり、そして子どものそばを少し離れることができたりと、親子ともに充実した時間を過ごすことができます。

これからはPRをして利用者を増やし、子育てが終わった人たちが子育て支援に参加していくというように、地域社会が子どもを育てていくシステムを整えることが必要かもしれません。

### ★第2分科会 「子どもと学校、そして地域力」

<こんな意見が出ました>

◇地域の中で知っている大人がいると  
よい環境になる

◇学校と地域の日頃からの関わりが  
災害時の対応につながる



「アソ Viva!!」について、子育て・個育ちフォーラムの加藤さんから活動紹介がありました。「アソ Viva!!」では、子ども・保護者・地域住民、団体、行政機関が協力しあい、情報交換や子どもの居場所づくりを教えています。利用者が自分で責任をもって過ごすことを原則としていて、小学3～4年生が中心となり、自分たちで考えながら遊ぶようになっています。子どもたちが地域の人々と年齢や世代を超えて交流するなかで、お互いを大切に作る心が育まれています。

小・中学校と地域の協働についてのアンケートの紹介がありました。ふれあい給食、地域清掃、下校時のパトロールなどがあります。参加者からも、子どもと地域で一緒に行う防災訓練や、地域の運動会、街のイベントの企画・運営などの紹介がありました。学校と地域の関わりが深いと、災害時に学校と地域の協力がしやすいと実感したという感想もいただきました。



### ★第3分科会「子どもと地域の防災」

<こんな意見が出ました>

- ◇ 防災訓練に中学生の参加を/  
子供たちも含めた地域一体の訓練を
- ◇ 災害から地域で子どもを守ることを  
日頃から考える

東日本大震災の現地支援を行った横浜市教育委員会の近藤さんから、岩手県釜石市の小中学校の例を挙げた防災教育の重要性や、鶴見川・埋立地・工業地帯など鶴見の特性をふまえた災害への備えや心構え、学校と地域の連携の必要性などについてお話がありました。釜石市の防災教育では、①想定にとられるな②最善を尽くせ③率先して避難者たれ、ということを教えており、震災時に多くの小中学生、保育園児、高齢者が無事に避難することができたそうです。参加者からは、地域の防災訓練にこうした言葉が活かされるような取組ができればよいという感想もいただきました。

参加者の方同士で災害への備えについて意見交換を行いました。防災訓練には子どもや中学生も参加することが大事であること、高齢者などの災害弱者の把握をすべきであること、外国人にも積極的に働きかけるとよいこと、災害から地域で子どもを守ることを日頃から考えておく必要があること、など様々なご意見がありました。

### ★全体会

<あいさつ>

鶴見まちづくり推進会議 推進委員会 佐藤信男 委員長

皆さんから多くのご意見をいただいて、地域における活動がますます盛んになるきっかけになればと考えております。区民会議が「地域の絆」を強め、有意義なものとなるようご協力をお願いします。

鶴見まちづくり推進会議 区民会議部会 小山和雄 部長

6月は、中央大学教授の広岡守穂氏に「～これからの子育て～人に優しい地域づくり、街づくり」について講演していただきました。今回の区民会議では、分科会での話し合いを通して、地域や学校で、また災害から子どもを守るため、一人ひとりが取り組めることが意外にあることを実感できたのではないのでしょうか。

<各分科会からの発表>

分科会ごとに、出された意見をまとめて発表しました。

<講評> 山崎幹夫 鶴見区長

区民会議がこのような活発に行われている区は少なくなっている中で、鶴見区では皆さん熱心にご議論いただき、大変に心強いと思います。地域の課題をみつけ、解決に向けて区民の皆さんが自ら活動していることは素晴らしいと思います。鶴見区には「わっくんひろば」など子育て中の親子がほっとできる場所が多くあることは非常に喜ばしいことです。防災については、津波対策や中学生の力の活用、一人暮らしの高齢者の対応を進めていきたいと考えています。



平成24年度「区民大会・区民会議」を開催します！（6月頃を予定しています）

詳細については、広報よこはま鶴見区版やホームページなどでお知らせします。

【お問合せ】 鶴見区役所 広報相談係

〒230-0051 鶴見区鶴見中央3-20-1

電話：510-1680 FAX：510-1891